

—いい音、浦安から—

浦安市・日本音楽財団
名器ストラディヴァリウス「ウィルヘルミ」を聴く

大谷 康子

ヴァイオリン・リサイタル

～さわやかな秋、こころに響く、
ストラディヴァリウスの調べ～

佐藤卓史 (ピアノ)



©Takaaki Hirata



©Masashige Ogata

2020. **11/3** (火・祝)
14:00 (13:30開場)

本公演は4/26(日)に予定しておりました公演の
振替公演となります。

J:COM浦安音楽ホール コンサートホール

(JR京葉線・武蔵野線/新浦安駅南口徒歩1分)

全席指定：5,000円

一般発売：2020.8/21(金) 9:00～

発売初日はWEB、電話のみ

J:COM浦安音楽ホール
047-382-3035

受付時間：午前9時～午後9時

休館日第2・第4火曜日(祝日は開館)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※出演者、曲目等が変更になる場合があります。予めご了承ください。

主催：浦安市/日本音楽財団

共催：J:COM浦安音楽ホール 助成：日本財団

本コンサートチケット売上の全ては、浦安市文化芸術
振興基金に積み立てられ、市民の文化芸術活動の普及
振興に使われます。

Program

企画構成：伊藤裕太

第1部 秋に寄せて

エルガー：愛の挨拶

ヴィヴァルディ：『四季』より「秋」

宮城道雄：春の海

《生誕250年記念》

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番「春」

《一緒に歌おう！》

もみじ、里の秋

ピアソラ：『ブエノスアイレスの四季』より「秋」

第2部 特別な年に世界の音楽

《アジア》 外山雄三：『日本民謡による組曲』より 第1楽章

《アフリカ》 ハンス・ジマー/リチャード・ハーヴェイ：

映画『リトルプリンス 星の王子さまと私』より「Suis moi」

《北米》 レナード・バーンスタイン：

映画『ウェスト・サイド・ストーリー』より「トゥナイト」
「マンボ」

ジェリー・ボック/シェルドン・ハーニック：

映画『屋根の上のバイオリン弾き』より「メイン・タイトル」
「サンライズ・サンセット」

《南米》 ピアソラ：リベルタンゴ

《オセアニア》 リチャード・ロジャース：

ミュージカル『南太平洋』より「魅惑の宵」

《ヨーロッパ》 サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン



名器ストラディヴァリウスから紡がれる珠玉の音色

ストラディヴァリウス1725年製ヴァイオリン「ウィルヘルミ」

Stradivarius 1725 Violin "Wilhelmj"

この楽器は、著名なドイツのヴァイオリン奏者アウグスト・ウィルヘルミ（1845～1908）によって所有・演奏されていたためこの名前が付けられた。法学博士でありアマチュア・ヴァイオリン奏者であったウィルヘルミの父親が彼のために1866年にこの楽器を購入した。ウィルヘルミの所有していた数多くのヴァイオリンのうち最も愛用されていた楽器だったが、公での演奏活動を休止して暫くたった1896年「演奏者として華のあるうちに引退したい」との理由で、50代の若さで楽器を手放した。

日本音楽財団はアントニオ・ストラディヴァリ（1644～1737）の他、ガッルネリ・デル・ジェス（1698～1744）によって製作された弦楽器の名器を保有している。それらは国籍を問わず無償で演奏家に貸し出され、演奏活動に役立てられている。



©Masashige Ogata

大谷康子（おおたに・やすこ）◆ヴァイオリン

今年デビュー45周年を迎えた、人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。華のあるステージ、深く温かい演奏で聴衆に感動と喜びを届けており「歌うヴァイオリン」と評される。東京藝術大学、同大学院博士課程修了。在学中よりソロ活動を始め、ウィーン、ローマ、ケルン、ベルリンなどでのリサイタル、トロント音楽祭、ザルツブルク市などに招待され好評を得る。スロヴァキア・フィル、シュトゥットガルト室内楽団など国内外の著名なオーケストラとも多数共演。

また、1公演で4曲のヴァイオリン協奏曲を1日2公演行うという前代未聞の快挙を達成し話題となった。2017年はウィーンのミュージックフェラインでリサイタルを開催。夏にはロシアの名門モスクワ・フィルの日本ツアーにソリストとして出演し絶賛を博した。キエフ国立フィルとは2017年以降毎年招聘され、昨年11月ウクライナで3年連続で共演した。また、5月に実力派ピアニストのイタマル・ゴランと全国ツアー（12都市）を開催し、8月21日にCDを発売。CDは、ベストセラー「椿姫ファンタジー」（SONY）や、ベルリンでの録音による「R.シュトラウス/ペートル・ヴェーバー・ソナタNo.5（ピアノ：イタマル・ゴラン）」（SONY）も評価が高い。その他多数リリース。著書に「ヴァイオリニスト 今日走る!」（KADOKAWA）がある。BSテレビ東京（毎週土曜朝 8 時より放送）「おながく交差点」では春風亭小朝と司会・演奏を務め、八面六臂の活躍をしている。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。東京藝術大学講師。（公財）練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光特使。（公財）日本交響楽振興財団理事。

使用楽器は日本音楽財団所有のストラディヴァリウス「ウィルヘルミ」（1725年製）。

公式ウェブサイト<https://yasukohtani.com/>



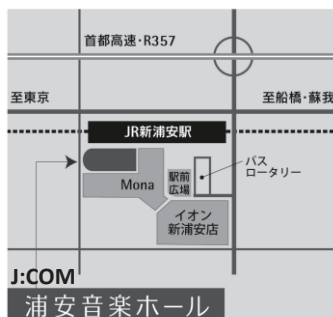
©Takashi Hirata

佐藤卓史（さとう・たかし）◆ピアノ

1983年秋田市生まれ。高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで第1位。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学ならびにウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。2007年シュューベルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年カントゥ国際コンクール第1位など受賞多数。N響、東京響、日本フィル、神奈川フィル、大阪響、広島響、ベルギー国立管など内外のオーケストラと多数共演。2012年からエリザベート王妃国際コンクール公式ピアニストを務める。2014年から「佐藤卓史シュューベルトツィクルス」を展開、ライフワークとしてシュューベルトのピアノ曲全曲演奏に取り組んでいる。

BSテレビ東京「おながく交差点」（土曜朝8時）レギュラー出演中。作編曲・室内楽など幅広い分野で活躍している。

公式ウェブサイトwww.takashi-sato.jp



●アクセス/JR京葉線・武蔵野線「新浦安」駅前

■ご予約・お問合せ J:COM浦安音楽ホール 047-382-3035

受付時間：9時～21時 休館日 第2・第4火曜日（祝日は開館）

Web予約：<https://www.e-get.jp/u-ticket/pt/>（24時間・年中無休）

〒279-0012 千葉県浦安市入船一丁目6番1号

<http://www.urayasu-concerthall.jp/>

※未就学児の入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合があります。予めご了承ください。

「J:COM浦安音楽ホール友の会 2020シーズン」新規会員登録受付中！

- ・会員期間：入会日より2021年3月31日まで
- ・入会金：無料／年会費：1,500円
- ・会員特典：チケット先行予約／チケットコンビニ発券手数料無料／
会報誌の発送、近隣の飲食店の優待／主催公演特別招待 など

